

授業計画（シラバス）

■科 目	口腔外科学	■講師名	丹野 咲貴
Ⅱ部2学年	前期	15コマ（1コマ90分授業）	総時間 30時間 講義 2単位
■学修概要 口腔外科で取り扱う疾患及び全身疾患と口腔との関係を学ぶ。 実際の歯科衛生士業務で必要な口腔外科的な基礎知識を修得する。			
■授業目的、到達目標 顎・顔面・口腔領域に生じる疾患の原因・病態・病状・対応を知り、口腔外科小手術に対する準備や手順について理解する。			
■授業方法 講義			
■教科書（書籍名・出版社） 歯科衛生学シリーズ／口腔外科・歯科麻酔 医歯薬出版			
■成績評価・講義上の注意 定期試験の採点結果を評価対象とする。 なお、最終的な成績は、定期試験の75%以上の多肢選択式客観試験問題の結果に基づくものとする。			
■実務経験			
■授業計画（講義の流れ）			
1	口腔領域の損傷：歯の外傷、顎骨骨折、軟組織の損傷		
2	口腔領域の先天異常・変形：歯・口腔軟組織の異常、唇顎口蓋裂		
3	口腔粘膜疾患：水疱形成、紅斑、びらん、潰瘍、白斑、色素沈着を主徴とする口腔粘膜疾患		
4	顎関節疾患：顎関節症、顎関節の外傷などの顎関節疾患		
5	口腔領域の炎症：歯周組織、顎骨、顎骨周囲組織の炎症		
6	口腔領域の嚢胞：顎骨内、軟組織に生じる嚢胞		
7	口腔領域の腫瘍：歯源性腫瘍、非歯源性腫瘍、前癌病変、腫瘍類似疾患		
8	唾液腺疾患：唾液腺の炎症、腫瘍など		
9	口腔領域の神経疾患：口腔領域の神経痛、神経麻痺、オーラルジスキネジア		
10	血液疾患と出血性素因：赤血球系、白血球系の疾患、出血性素因		
11	口腔・顔面に症状を現す症候群：形態異常や粘膜症状を表す症候群		
12	診察と診断・滅菌と消毒、インプラント治療		
13	創傷処置・口腔外科小手術・口腔出血に対する処置		
14	テスト前対策		
15	定期試験、解答解説		